

議案第 1 号

札幌市教科用図書選定審議会に対する諮問について

令和 6 年（2024 年）5 月 13 日提出

教育長 檜 田 英 樹

札幌市教科用図書選定審議会に、別紙のとおり諮問する。

（理 由）

令和 7 年度に使用する中学校用教科用図書、義務教育学校後期課程用教科用図書及び中等教育学校前期課程用教科用図書並びに高等学校用教科用図書及び中等教育学校後期課程用教科用図書並びに特別支援教育用教科用図書について、札幌市教科用図書選定審議会に対して調査研究を諮問するため、本案を提出する。

(案)

札教推第 号

令和 6 年 (2024 年) 月 日

札幌市教科用図書選定審議会 委員長 様

札幌市教育委員会

教育長 檜田 英樹

令和 7 年度に使用する中学校用教科用図書、義務教育学校後期課程用教科用図書及び中等教育学校前期課程用教科用図書並びに高等学校用教科用図書及び中等教育学校後期課程用教科用図書並びに特別支援教育用教科用図書について（諮問）

令和 7 年度に使用する中学校用教科用図書、義務教育学校後期課程用教科用図書及び中等教育学校前期課程用教科用図書並びに高等学校用教科用図書及び中等教育学校後期課程用教科用図書並びに特別支援教育用教科用図書について、教育委員会が定めた調査研究の基本方針に基づき、貴教科用図書選定審議会の調査研究報告を賜りたく、諮問いたします。

令和6年度の教科書採択について

1 教科書採択とは

翌年度に各学校で使用する教科書を決定すること。

2 教科書採択の分類と採択替えの周期

小学校用 ※1 原則4年ごと（直近では、令和5年度に採択替えを実施）

中学校用 ※2 原則4年ごと（直近では、令和2年度に全教科、令和3年度に
社会（歴史的分野）のみ採択替えを実施）

高等学校用 ※3 毎年度

特別支援教育用 毎年度

※1 義務教育学校前期課程を含む

※2 義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程を含む。

※3 中等教育学校後期課程を含む。

3 令和6年度の教科書採択

小学校用 現在使用している教科書と同じものを採択

中学校用 採択替え

高等学校用 採択替え

特別支援教育用 採択替え

空白ページ

(案)

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の調査研究の基本方針

1 調査研究の方法

北海道教育委員会が示す「令和7年度から使用する中学校用教科用図書の採択基準」に基づき、次により調査研究を行うものとする。

- A. 発行者から送付されるすべての教科書見本について、調査研究を行うこと。
- B. 発行者が作成する「教科書編集趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「令和7年度から使用する中学校用教科用図書採択参考資料」（以下「採択参考資料」という。）を参考として、調査研究を行うこと。

2 調査研究の観点

- A. 「採択参考資料」を基礎資料とすること。
- B. 札幌市の地域性、札幌市の生徒の実態及び「札幌市教育振興基本計画」・「札幌市学校教育」における札幌市の教育方針を踏まえて設定した、別紙「札幌市として設定する調査研究項目」に基づき、調査研究を行うこと。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	国語	種目	国語
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1)「話すこと・聞くこと」領域における課題探究的な学習の取扱い	提案や討論などの言語活動を通して、適切な根拠を示して自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫したり、話し合いで様々な意見から新たなものの見方や考え方を導き出したりすることが可能な内容となっているか。
		(2)「書くこと」領域における課題探究的な学習の取扱い	実用的な文章や文学的文章を書くなどの言語活動を通して、根拠の適切さを考えて自分の考えが伝わる文章になるよう工夫したり、読み手からの助言などを踏まえて文章をよりよいものにしたりすることが可能な内容となっているか。
		(3)「読むこと」領域における課題探究的な学習の取扱い	文章を読み考えたことを表現するなどの言語活動を通して、理解したことについて自己や他者と対話しながら、適切な根拠を基に自分の考えを広げたり深めたりすることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「国際理解教育の推進」を位置付けている。	(1) 我が国の言語文化に関する学習の取扱い	言語活動を通して、我が国の伝統的な言語文化に親しむ態度を養ったり、言葉に対する関心や理解を深めたりすることが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「札幌らしい特色あふれる学校教育【読書】」を位置付けている。	(1) 学びの基盤となる【読書】に関する学習の取扱い	本、新聞、雑誌等を読んだり、何かを調べるために関係する資料を読んだりする活動を通して、読書の意義や効用を理解し、自ら進んで読書をし、読書を通して人生を豊かにしようとする態度を養うことが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	国語	種目	書写
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
共通項目	<p>主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。 	(1) 課題探究的な学習の取扱い	<p>文字の書き方について、自ら疑問や課題をもち、主体的に解決する学習を通して、目的に応じて効果的に書く力を身に付けることが可能な内容となっているか。</p>
教科別項目	<p>豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「国際理解教育の推進」を位置付けている。 	(1) 我が国の言語文化に関する学習の取扱い	<p>身の回りの多様な表現を生かした学習活動を通して、文字文化の豊かさに対する理解を深め、生涯に渡って文字文化を大切にしようとする態度を身に付けることが可能な内容となっているか。</p>

札幌市として設定する調査研究項目

教科	社会	種目	地理的分野
----	----	----	-------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	社会的事象について、自ら疑問や課題をもち、他者との協働を通して、多角的に考察しながら地域的特色について捉え、自分の言葉で表現することが可能な内容となっているか。
		(2) 資料の取扱い	写真や地図、図表などの各種資料について、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせながら読み取り、必要な情報を集めることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) 社会参画の視点を取り入れた学習の取扱い	よりよい社会の実現を視野に、地域に対する理解と関心を深めて地域の課題を見だし、地域社会の形成に参画し、その発展に努力しようとする態度を育むことが可能な内容となっているか。
		(2) 人間尊重の意識を醸成する学習の取扱い	様々な地域における多様な生活や文化を理解し、尊重しようとする実践的態度を養うことが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、『ふるさと札幌』を心にもつ学びや「札幌らしい特色ある学校教育の推進」を位置付けている。	(1) 「札幌らしさ」を学ぶ学習の推進	地域の環境問題や環境保全、雪を克服したり生かしたりするなどの人間の営みについて理解し、自ら環境を大切にし、雪と共生しようとする心情を育むことが可能な内容となっているか。
		(2) 札幌や北海道の地域的特色の取扱い	地域の発展を支える人間の営みなど、札幌や北海道などの地域的特色の具体例が、地域への関心を高めることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	社会	種目	歴史的分野
----	----	----	-------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	社会的事象について、自ら疑問や課題をもち、政治や文化などの特色を関連付けて捉えたり、社会的事象の背景や影響について話し合ったりするなどして、各時代の特色を分析・考察し、自分の言葉で表現することが可能な内容となっているか。
		(2) 資料の取扱い	写真や絵図、地図、文献、統計などの資料について、歴史的な見方・考え方を働かせながら読み取り、様々な側面や異なった立場から考察することが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) アイヌ民族の歴史や文化等の取扱い	アイヌ民族の歴史や文化等を正しく理解するとともに、これらを尊重し、差別や偏見をなくすることが可能な内容となっているか。
		(2) 人間尊重の意識を醸成する学習の取扱い	各時代における様々な人権課題を理解するとともに、あらゆる偏見や差別をなくす心情を育てることが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「『ふるさと札幌』を心にもつ学び」や「札幌らしい特色ある学校教育の推進」を位置付けている。	(1) 身近な地域の歴史と札幌の歴史の取扱い	身近な地域の歴史に関わる具体的な事象について調べる活動を通して、その時代の様子を考え、地域に受け継がれてきた伝統や文化、札幌の歴史への興味・関心を高めることが可能な内容となっているか。
		(2) 北海道の歴史の取扱い	北海道の歴史と日本の通史を併せて学習することで、北海道の歴史の特殊性について理解し、興味・関心を高めることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	社会	種目	公民的分野
----	----	----	-------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容		
共通項目	1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い (2) 資料の取扱い	現代の社会的現象について、自ら疑問や課題をもち、他者と協働しながら考察し、判断したことを、根拠を基に適切に表現する力を育むことが可能な内容となっているか。 写真や絵図、統計などの資料や具体的な事例を基に、現代社会の見方・考え方を働かせながら、様々な側面や異なった立場から考察することが可能な内容となっているか。	
		2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」や「国際理解教育の推進」を位置付けている。	(1) アイヌ民族の人権に関わる学習の取扱い (2) 人間尊重の意識を醸成する学習の取扱い (3) 多文化共生社会の実現に関わる学習の取扱い	アイヌ民族の人権に関する課題を把握するとともに、人権を尊重する実践的態度を養うことが可能な内容となっているか。 国籍や年齢の違い、障がいの有無、性などの人権に関する課題を把握するとともに、人権を尊重する実践的態度を養うことが可能な内容となっているか。 多文化共生社会の実現に向けた国際的な問題について把握するとともに、我が国の伝統と文化を大切に、世界の人々の多様な生活や文化を尊重しながら社会に参画していかうとする実践的態度を養うことが可能な内容となっているか。
教科別項目	3		ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、『ふるさと札幌』を心にもつ学びや「札幌らしい特色ある学校教育の推進」を位置付けている。	(1) 未来の札幌を考える「環境」の取扱い (2) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	環境と社会生活等との関連や環境保全に関わる行政等の取組について理解するとともに、持続可能な社会を形成するという観点から環境に関わる諸問題について考察し、自分の言葉で表現することが可能な内容となっているか。 地方自治の発展に寄与しようとする意識を高めることにより、将来、自立した札幌人として、地域社会に関わろうとする意欲や態度を育むことが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	社会	種目	地図
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1 共通項目	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 地域社会の社会的事象に関わる教材の取扱い	身近な地域への興味・関心を高めるとともに、位置や空間的な広がりに着目して社会的事象を捉えることが可能な内容となっているか。
		(2) 資料の取扱い	地図と併せて、写真や統計資料、挿絵など、各種の具体的、基礎的資料が活用でき、社会的な見方・考え方を働かせながら、学習活動を進めることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	数学	種目	数学
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1 共通項目	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	単元の導入において学びの見通しを明確にもち、数学的な見方・考え方を働かせながら、自ら疑問や課題を見だし、主体的に解決することが可能な内容となっているか。
		(2) 数学を学ぶことの意義や有用性を実感する学習の取扱い	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学で学んだことを日常生活や様々な学習に生かそうとする態度を養うことが可能な内容となっているか。
		(3) 「データの活用」領域の取扱い	不確定な事象について、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断することや、よりよい解決や結論を見いだすために、データに基づいた判断や主張が正しいかどうかを吟味することが可能な内容となっているか。
2 教科別項目	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) 協働的に課題の解決を目指す学習に関する取扱い	数学的活動を通して、他者と関わる中で、自他の考えを尊重し、自らの考えを広げたり深めたりすることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	理科	種目	理科
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	自ら疑問や課題を発見し、見通しをもって、仮説を設定・検証するなど、科学的な探究の過程を通して学ぶことが可能な内容となっているか。
		(2) 理科を学ぶことの意義や有用性を実感する学習の取扱い	各単元の学習と、身の回りの事象や日常生活との結び付きについて、科学的根拠に基づいて考え、理科への関心を高めることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。 ・「全国学力・学習状況調査」において、考察の妥当性を高めるために、他者の考えや実験の計画について検討して改善することに課題があると分析している。	(1) 多様な学びや考えが位置づく学習に関する取扱い	科学的な探究において、他者と関わる中で、多様な考えに触れ、自らの考えを広げたり深めたりすることが可能な内容となっているか。
		(2) 自然や生命を尊重し、畏敬の念を抱く学習の取扱い	自然事象への働きかけを通して、自然や生命の美しさや精妙さ、偉大さに気づき、自然や生命を尊重し、畏敬の念を抱くことが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かした、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、『ふるさと札幌』を心にもつ学びや「札幌らしい特色ある学校教育【環境】」を位置付けている。	(1) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	様々な地域の自然に関する教材に触れることを通して、身近な地域の自然に対する理解を深めることが可能な内容となっているか。
		(2) 自然環境の保全に関する学習の取扱い	自然災害や環境問題を自らの問題と捉え、持続可能な社会の創り手として、考え行動する態度を養うことが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	音楽	種目	音楽一般
----	----	----	------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 表現領域における課題探究的な学習の取扱い	歌を歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりする活動において、曲想と音楽の構造などを関連付けながら、どのように表現したいかという思いや意図をもち、音楽表現を高めることが可能な内容となっているか。
		(2) 鑑賞領域における課題探究的な学習の取扱い	音楽を鑑賞する活動において、曲想と音楽の構造などを関連付けながら、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わうことが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」や「国際理解教育の推進」を位置付けている。	(1) 豊かな人間性や社会性を育む学習の取扱い	表現及び鑑賞の活動において、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図りながら、他者と協働して音楽活動をする楽しさを味わうことが可能な内容となっているか。
		(2) 国際性を育む学習の取扱い	日本の伝統音楽や諸外国の音楽文化に触れ、音楽の多様性を理解することが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「『ふるさと札幌』を心にもつ学び」を位置付けている。	(1) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	札幌の自然環境や文化的環境を生かした学習活動を通して、ふるさと札幌への思いを深めることが可能な内容となっているか。
共通項目			
教科別項目			

札幌市として設定する調査研究項目

教科	音楽	種目	器楽合奏
----	----	----	------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 基礎的な技能に関する取扱い (2) 教具や演奏形態に関する取扱い	写真や図、説明文などが効果的に掲載され、どのように表現したいかという思いや意図を演奏で表すための基礎的な表現の技能を身に付けることが可能な内容となっているか。 いろいろな種類の楽器を演奏したり、学習のねらいにあわせて様々な演奏形態を選択したりすることで、学ぶ意欲を高めることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」や「国際理解教育の推進」を位置付けている。	(1) 豊かな人間性や社会性を育む学習の取扱い (2) 国際性を育む学習の取扱い	楽器を演奏したり、音楽をつくりたりする活動において、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図りながら、他者と協働して音楽活動をする楽しさを味わうことが可能な内容となっているか。 日本の伝統楽器を演奏したり、諸外国の音楽を楽器で演奏したりすることで、多様な音楽文化についての理解を深めることが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「『ふるさと札幌』を心にもつ学び」を位置付けている。	(1) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	札幌の自然環境や文化的環境を生かした学習活動を通して、ふるさと札幌への思いを深めることが可能な内容となっているか。
教科別項目			
共通項目			

札幌市として設定する調査研究項目

教科	美術	種目	美術
----	----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	表現及び鑑賞の活動において、感性や想像力を働かせ、他者と関わりながら自己対話を繰り返し、見直しをもって主体的に学習に取り組むことが可能な内容となっているか。
		(2) 資料の取扱い	多様な図版や資料ページなどが掲載され、美術に対する興味・関心を引き出すとともに、造形的な見方・考え方を働かせながら、表現及び鑑賞の学習に活用することが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」や「国際理解教育の推進」を位置付けている。	(1) 豊かな人間性や社会性を育む学習の取扱い	表現及び鑑賞の活動を通して、自他の発想や感じ方を見付けたり認め合ったりすることが可能な内容となっているか。
		(2) 国際性を育む学習の取扱い	日本や諸外国の美術や美術文化との相違点や共通点に気付き、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えることが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、『ふるさと札幌』を心にもつ学び』を位置付けている。	(1) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	札幌の自然環境や文化的環境を生かした学習活動を通して、ふるさと札幌への思いを深めることが可能な内容となっているか。
共通項目			
教科別項目			

札幌市として設定する調査研究項目

教科	保健体育	種目	保健体育
----	------	----	------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
共通項目	1 主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	個人生活における健康等に関する課題を見付け、協働的な活動を通して、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上などの保健の見方・考え方と関連付けながら、主体的に解決を目指すことが可能な内容となっているか。
		(2) 基本的な生活習慣の確立についての取扱い	自他の健康に関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復に主体的に取り組む態度を養うことが可能な内容となっているか。 また、健康の保持増進し、生活習慣病などを予防するためには、適切な運動、食事、休養及び睡眠が必要であること、生活行動と健康との関係を理解することが可能な内容となっているか。
		(3) 運動と健康との関連についての取扱い	運動と健康との関連について具体的な考えをもち、自ら運動に親しもうとする意欲を引き出すことが可能な内容となっているか。
		(1) 心身の機能の発達と心 の健康に関する取扱い	心身の機能は生活経験などの影響を受けながら年齢とともに発達することや心の健康を保持増進する方法について学ぶとともに、ストレスへの適切な対処方法を身に付けることが可能な内容となっているか。
教科別項目	2 豊かな生活につながる学びの環境の充実 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「学校保健の充実」を位置付けている。	(2) 傷害の防止に関する取扱い	交通事故や自然災害などによる傷害の要因とそれらに対する適切な対策について理解を深め、危険の予測やその回避の方法を考えとともに、傷害の悪化を防止するための応急手当を身に付けることが可能な内容となっているか。
		(3) 健康と環境に関する取扱い	心身の健康に対する環境の影響について理解を深め、健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて考えているとともに、健康を支える環境づくりを目指すための意欲を高めることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	技術・家庭	種目	技術分野
----	-------	----	------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	自ら生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具現化し、実践を評価・改善するなどの学習活動を通して、主体的に課題を解決する力を育むことが可能な内容となっているか。
2	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「札幌らしい特色ある学校教育【環境】」を位置付けている。	(1) 技術と環境との関わりについての取扱い	材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術が生活や環境に及ぼす影響について理解し、安心、安全で豊かな生活の実現や環境保全と利便性が両立した持続可能な社会の構築に向けて、技術を工夫して創造しようとする実践的な態度を養うことが可能な内容となっているか。
3	教育DX推進に向けた教育環境の整備 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「ICTを活用した教育の推進」を位置付けている。	(1) 情報の技術に関する取扱い	ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツに関するプログラミングや、計測したデータを活用して制御するプログラミング、さらに情報モラル等の学習活動を通して、情報活用能力を育むことが可能な内容となっているか。
共通項目			
教科別項目			

札幌市として設定する調査研究項目

教科	技術・家庭	種目	家庭分野
----	-------	----	------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	日常生活の中から問題を見出して課題を設定し、様々な解決方法を考えて実践したことを見直し、改善する学習活動を通して、達成感や実践する喜びを味わい、学んだことなどの学習や日常生活に生かそうとする意欲を高めることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) 家庭や地域社会との協力・協働に関する取扱い	家族や地域の人々とよりよく関わる力を育成するために、家庭や地域社会について理解を深め、幅広い世代の地域の人々と協力・協働しようとする態度を養うことが可能な内容となっているか。
3	ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「『ふるさと札幌』を心にもつ学び」を位置付けている。	(1) ふるさと札幌を心にもつ学びに関わる学習の取扱い	生活文化を継承・創造する大切さに気付くために、衣食住などの家庭生活とふるさと札幌の特色を関連させながら、考えを深めることが可能な内容となっているか。
教科別項目			
共通項目			

札幌市として設定する調査研究項目

教科	外国語	種目	英語
----	-----	----	----

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
共通項目	1 主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	目的や場面、状況に応じた伝え方について課題をもち、解決を目指して思考を深めていくことが可能な内容となっているか。
		(2) 「話すこと〔やり取り〕」の領域における学習の取扱い	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることが可能な内容となっているか。 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことが可能な内容となっているか。
		(3) 各領域の関連に関する取扱い	「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと〔やり取り〕」、「話すこと〔発表〕」、「書くこと」の各領域の関連が図られ、自らの学びを確かめながら、学習を進めることが可能な内容となっているか。
教科別項目	2 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) 協働的に課題の解決を目指す学習に関する取扱い	他者との関わりの中で、自他の考えを尊重し、自らの考えを広げたり深めたりすることが可能な内容となっているか。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	特別の教科 道徳	種目	特別の教科 道徳
----	----------	----	----------

No.	調査研究項目＜設定の理由＞	具体項目	調査研究の具体的内容
1	主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」に「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プランの推進」を位置付けるとともに、「札幌市学校教育」において、「課題探究的な学習」を重点として位置付けている。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	道徳的価値に関わる様々な課題について考えを出し合う、まとめる、比較するなどの話し合い活動や、その中で気付いたことや考えたことを表現する活動を通して、物事を多面的・多角的に考えるところとともに、道徳的価値と自分との関わりについて考えを深めることが可能な内容となっているか。
		(2) 体験を生かした学習の取扱い	日常生活における体験や、道徳的行為の疑似体験等を生かして、一人一人の考え方や感じ方を大切にしながら道徳的価値の理解を深めたり、自己を見つめたりして、自己の生き方についての考えを深めることが可能な内容となっているか。
2	豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「人間尊重の教育の推進」を位置付けている。	(1) 自他の生命を尊重する心を育む学習の取扱い	生命に関わる学習活動などを通して、自己を肯定的に受け止め、自分を大切に思う自尊感情をもつとともに、自他のかけがえのない命を大切にすることを可能な内容となっているか。
		(2) 共によりよく生きようとする態度を育む学習の取扱い	人権に関わる学習活動などを通して、多様性を認め、自分と異なる他者の立場や考え方を尊重し、支え合いながら共によりよく生きようとする態度を養うことが可能な内容となっているか。
3	誰もが安心して学びに向かうことができる支援の充実 ＜設定の理由＞ ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」及び「札幌市学校教育」において、「いじめの防止」を位置付けている。	(1) 「いじめ」に関する学習の取扱い	いじめの問題に関わる学習活動を通して、いじめを自分のこととして捉えたとともに、いじめに向かわない態度や意識を育むことが可能な内容となっているか。
共通項目			
教科別項目			

空白ページ

令和7年度に使用する高等学校用、中等教育学校後期課程用 教科用図書の調査研究の基本方針

1 調査研究の方法

- A 各学校の使用希望教科用図書について、調査研究を行うこと。
- B 高等学校用教科書目録（令和7年度使用）、教科書編修趣意書等を参考として、調査研究を行うこと。

2 調査研究の観点

- A 各学校が作成する「令和7年度使用希望教科用図書一覧表」を基礎資料とすること。
- B 札幌市の地域性及び「札幌市教育振興基本計画」・「札幌市学校教育」における札幌市の教育方針を踏まえた上で、各学校の教育課程との関連、生徒の能力・適性等への適合という視点を重視して調査研究を行うこと。

空白ページ

令和7年度に使用する特別支援教育用 教科用図書の調査研究の基本方針

1 調査研究の方法

北海道教育委員会から示される「令和7年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択基準」に基づき、次により調査研究を行うこと。

- A 北海道教育委員会が作成する「令和7年度使用小・中学部を置く特別支援学校及び小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）採択参考資料」（以下「一般図書採択参考資料」という。）の対象となっている一般図書について、調査研究を行うこと。
また、種目によって、「一般図書採択参考資料」の対象となっていない図書の中に教科用図書の候補となるものがある場合、それを加えて調査研究を行うこと。
- B 「一般図書採択参考資料」を参考として、調査研究を行うこと。

2 調査研究の観点

- A 「一般図書採択参考資料」を基礎資料とすること。
- B 札幌市の地域性及び「札幌市教育振興基本計画」・「札幌市学校教育」における札幌市の教育方針を踏まえた上で、「一般図書採択参考資料」の調査研究の観点に基づき、調査研究を行うこと。また、札幌市立小・中学校特別支援学級及び特別支援学校小・中学部児童生徒一人一人が、発達段階等に応じて効果的に教科用図書を活用できるよう考慮すること。

空白ページ

令和6年度（2024年度）から使用する小学校用教科用図書

採 択 参 考 資 料

令 和 5 年（2023年度） 6 月

北 海 道 教 育 委 員 会

国語の目標について
<p>【教科の目標】</p> <p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。
<p>【学年・領域等の目標など】</p> <p>[第1学年及び第2学年]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 (3) 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 <p>[第3学年及び第4学年]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 (3) 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 <p>[第5学年及び第6学年]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【参考】

○ 目標の改善

国語科で育成を目指す資質・能力を「国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」と規定するとともに、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理した。また、このような資質・能力を育成するためには、児童が「言葉による見方・考え方」を働かせることが必要であることを示している。

学年の目標についても、従前、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の領域ごとに示していた目標を、教科の目標と同様に、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理した。

○ 標準授業時数

第1学年－306単位時間

第2学年－315単位時間

第3学年－245単位時間

第4学年－245単位時間

第5学年－175単位時間

第6学年－175単位時間

様式 2

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		2・東書	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語・109、国語・110 国語・209、国語・210 国語・309、国語・310 国語・409、国語・410 国語・509 国語・609	新編 あたらしい 国語 一上、新編 あたらしい 国語 一下 新編 新しい 国語 二上、新編 新しい 国語 二下 新編 新しい 国語 三上、新編 新しい 国語 三下 新編 新しい 国語 四上、新編 新しい 国語 四下 新編 新しい 国語 五 新編 新しい 国語 六
取 扱 内 容	<p>○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話の読み聞かせを聞くなどして、好きな場面を友だちに教える活動や、物の名前を表す言葉を使ってしりとりをしたり、仲間分けしたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 身の回りにある物をローマ字で書いたり読んだりする活動や、いろいろなことわざや故事成語の意味を調べたり、使い方を考えたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「竹取物語」などの古文を音読し、言葉の響きを楽しむ活動や、相手や場面に応じ敬語や改まった言葉遣いを考えたり使ったりする活動</p>				
	<p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 思ったことを話したり聞いたりして話をつなぐ活動や、伝えたいことを選んで、宝物を紹介する活動</p> <p>第3,4学年～ メモを取りながら人の話を聞く活動や、司会や提案者などの役割を意識して話し合う活動</p> <p>第5,6学年～ インタビューをして、自分の知りたいことを相手から聞き出す活動や、学校生活をよりよくする工夫を考え、資料を使って提案する活動</p>				
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ いろいろな乗り物について、本で調べて乗り物カードを作る活動や、家でしていることについて、友だちが分かりやすいように、文章を書く活動</p> <p>第3,4学年～ 大事なことが伝わるように、案内の手紙を書く活動や、書いた文章を読み返し、よいところを確かめる活動</p> <p>第5,6学年～ 心の動きや出来事の様子が伝わるように、表現を工夫して短歌を作る活動や、論の進め方を工夫して、提案書を書く活動</p>				
	<p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 物語を読んで、好きなところを見付ける活動や、どんな順序で説明されているかを考えて読む活動</p> <p>第3,4学年～ 物語を読んで、中心人物の行動や気持ちについて、考えたことを伝え合う活動や、文章を読んで目的に合わせて要約し、紹介する活動</p> <p>第5,6学年～ 伝記を読んで、生き方について考えたことを感想文にまとめる活動や、文章を読んで、意見や感想を伝え合い、自分の考えを広げる活動</p>				
内容の構成・排列	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「ことばの力」や「学しゅうのながれ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の様子を思い浮かべながら音読したり、自分の知っていることを結び付けて文章を読んだりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3,4学年～ 「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、登場人物の性格について、想像したことを伝え合ったり、自分の体験と結び付けて筆者の考えを捉えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「言葉の力」や「学習の流れ」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、物語の組み立てや山場での登場人物の気持ちの変化について、考えたことを伝え合ったり、複数の文章を関係づけて読み、分かったことを整理したりするなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>				

	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、登場人物の設定を考えながら物語を書く活動、第2学年で、絵を見て場面のつながりを考えながら物語を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、登場人物の様子や場面を想像して音読で表す活動、第4学年で、登場人物の気持ちを想像して音読で表す活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、意図を明確にして計画的に話し合い、考えを広げる活動、第6学年で、自分の立場を明確して話し合い、考えを広げる活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 伝えたいことが相手に伝わるように、工夫して話す活動（第4学年）や相手や目的に応じて情報を集め、パンフレットを作る活動（第6学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、読書に親しむ習慣や態度を育むため、読書単元「本は友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「言葉の力を集めよう」で当該学年で学習する単元と「言葉の力」を示したり（第2～6学年）、「言葉の力のつながり」で「言葉の力」の系統表を示したり（第3～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 独自開発の教科書体を中心に、文字の小さな箇所にはUDフォントを使用したり（全学年）、紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配置や色使いを工夫したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、単元導入の動画やアニメーション、「話すこと・聞くこと」のモデル動画等を活用できるようにする（第2～6学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

＜国語の具体的な調査項目＞

◎調査研究の対象とした事項

- ① 〔知識及び技能〕、「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」及び「C 読むこと」の教材数と総ページ数
- ② 伝統的な言語文化にかかわる教材数
- ③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている教材数

◎調査対象項目にした理由

- ① 学習指導要領に示されている内容を適切に指導することが求められていることから、領域ごとや全体としての分量を把握する必要があるため。
- ② 我が国の伝統や文化に対する関心や理解を深めることが求められていることから、伝統的な言語文化にかかわる教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ③ 児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、北海道にかかわりのある教材の掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式5にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者						東書						教出						光村					
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
①	内容領域の教材数	知識及び技能	52	48	52	55	49	51	64	55	57	56	48	46	70	59	53	56	60	54						
		A 話すこと・聞くこと	9	5	5	5	5	5	10	6	9	9	7	7	12	6	5	5	5	6						
		B 書くこと	25	22	24	24	23	24	15	13	16	19	15	14	25	23	23	22	21	21						
		C 読むこと	17	13	12	12	12	11	20	15	12	12	13	14	18	14	13	13	12	13						
		総ページ数	320	332	342	332	298	298	314	334	326	348	346	330	273	332	332	336	294	312						
		前回の総ページ数	320	348	356	356	306	306	314	332	324	346	336	340	270	322	322	326	297	311						
		増減	0%	-5%	-4%	-7%	-3%	-3%	0%	1%	1%	1%	3%	-3%	1%	3%	3%	3%	-1%	0%						
②	伝統的な言語文化にかかわる教材数		2	8	6	6	6	6	2	5	4	4	3	2	8	4	3	3	7	2						
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている教材数		0	0	0	4	1	1	0	2	1	2	5	4	0	1	0	4	5	1						

※次に示す発行者及び学年は合本（合冊）になっている。
 東書…第5学年、第6学年 光村…第5学年、第6学年

様式 5

様式 4 の調査項目③〔北海道とかかわりのある内容〕の具体的な内容

者 姓	教科書の構成（該当ページ）	取扱い方	タイトル・主な内容
東 書	4 四年生の本だな（上P105、106）	文章	北海道の深い山おくに、（略） （『しまふくろうのみずうみ』手島圭三郎）
		作者	『シマフクロウとサケ』アイヌのカムイユカラ（神謡）より
	季節の足音ー冬（下P77）	作品	しらしらと氷かがやき千鳥なく 釧路の海の冬の月かな （石川啄木の俳句）
	漢字を使おう11（下P127）	地名・地図	北海道
	付録 言葉の広場（下P144）	文章	例 （略）最も北にあるのは北海道だ。
教 出	5 漢字を使おう2（P55）	文章	（略）北海道や東北地方をしょうかいする文を（略） 例 北海道と青森県は、（略）
		地図	北海道
	6 六年生の本だな（P206）	文章	純は、（略）北海道にある富良野の原野へ（略） （『北の国から 前後編』倉本聰）
	2 ふろく 2年生で読みたい本②（上P147）	作品	チロヌップのきつね たかはしひろゆき
		作品	ピリカ、おかあさんへの旅 おちのりこ
	3 ふろく 3年生で読みたい本④（下P139）	文章	さけのピリカは、自分の生まれた川へとおよぎだします。
		文章	シベリアのきびしい冬をのがれて、北海道にわたってくるおおはくりょう。 （『ハクチョウ』竹田津実）
	4 都道府県に用いる漢字（上P74）	地名	北海道
		図表	イ：各都市の路面電車の乗客数（日本）のグラフ （札幌、函館の人数）
	5 情報ノート（上P39）	資料	新聞記事の例に、「知床（北海道）」と記述
	伝わるように構成を考えよう（上P63）	資料	ポスターの例として、雪のふる町科学館の住所に「札幌市」と記述
	四年生で学んだ漢字③（上P124）	地図	北海道
	言葉の広場③ 方言と共通語（上P126）	地図	北海道
		記号	「アリガトー」などの北海道の方言
	世界遺産 白神山地からの提言ー意見文を書こう（下P9）	脚注	ブナ 北海道から九州まで、山のふもとから中腹までの森林をなす代表的な種
6 雪は新しいエネルギーー未来へつながるエネルギー社会（上P40～47）		地名	北海道むかわ町穂別、沼田町、美唄市、名寄市、洞爺湖、札幌市
		施設名	北海道札幌市モレエ沼公園にある「ガラスのピラミッド」、新千歳空港のターミナルビル
		写真	札幌市など雪国での除雪ボランティア、ガラスのピラミッド、貯雪庫、札幌市澄川南の雪山、沼田町の雪山保存実験の様子
		地図	図5：豪雪地帯および特別豪雪地帯（北海道、札幌市）
		作者	北海道生まれ（媚山政良）
	読書の広場① 地域の施設を活用し	写真	国立アイヌ民族博物館（北海道白老郡白老町）

光 村		よう（上P92）		
		本を読もう（下P113）	作品	『知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけで伝えた人』（金治直美）
		付録 伝えられてきた作品（下P134）	作品	『アイヌ神謡集』（知里幸恵 訳）
			文章	北海道に住むアイヌの人々の間で口伝えにうたいつがれてきた物語を、（略）
	2	この本、読もう（上P64）	作品	『カムイチカブ』
			地図	日本地図
	4	カンジーはかせの都道府県の旅1（上P50）	文章	北海道では、ジャガイモが多く生産されている。
			地図	日本地図
		パンフレットを読もう（上P122）	資料	さっぽろの水道 札幌市水道局（パンフレットの例）
		中心となる語や分を見つけて要約し、調べたことを書こう（下P47）	写真	二風谷イタ（北海道）
		風船でうちゅうへ（下P101、105）	文章	（略）通っていた北海道大学の、（略）
			図表	図⑤ （四号機の飛行ルート）
	5	方言と共通語（P133）	図表	方言分布図 （北海道が図示）
		固有種が教えてくれること（P152、153、154）	文章	（略）北から北海道、（略）
			図表	資料2：日本列島の成り立ち （北海道が図示 図1～4）
			文章	（略）北海道が大陸とはなれたのは、（略）
			図表	資料3：1年間の平均気温 （北海道が図示）
			図表	資料4：標高 （北海道が図示）
		漢字の広場④（P170）	図	北海道 （「都道府県すごろく」中の文字）
		この本、読もう（P181）	作品	『知里幸恵物語』アイヌの「物語」を命がけで伝えた人
		チェロの木（P266）	脚注	いせ ひでこ 一九四九年、北海道生まれ。
	6	付録 言葉の交流（P277）	文章	アイヌ語は、北海道や本州北部、（略）特に、北海道の地名の多くは、アイヌ語が元になっています。 北海道では、紋別、登別、札内といったように（略） （言葉の交流 「アイヌ語の地名が伝えること」）
			写真	知床は、「シリ（地）・エトク（先端）」

※「北海道」や地名、地図が記載されている部分、アイヌ語が表記されている部分を具体的な内容として取り上げ、カウントは教材数とした。